

# がんばる企業のご紹介

妊娠・出産・育児に関するオンラインでの個人相談や講座、働きやすい職場づくりに取り組む法人に向けての相談サービスなどを提供している、「株式会社じょさんし GLOBAL Inc.」。

自身の海外での経験がきっかけで創業したという、代表者の杉浦 加菜子さんにお話を伺いました。

## Company Data

代表 杉浦 加菜子

業種 妊娠・出産・育児に関するオンライン相談、講座の実施等

住所 愛知県刈谷市熊野町 1-1-1

ホームページ <https://josanshi-cafe.com>



## 妊娠・出産・育児に寄り添うオンライン相談

当社は、オンラインでの相談や講座により、妊娠・出産・育児に関するサポートを行っています。また、女性従業員の健康課題や、妊娠・出産後の離職防止に取り組むなど、働きやすい職場づくりを目指す法人向けの相談業務も行っています。現在は、私を含めて13名の助産師と、精神科医、産婦人科医、乳腺外科医のアドバイザー3名の計16名で事業を行っています。月に20件から30件程度のご相談をお受けしており、その中には海外からご相談されているかたもいます。



当社の強みは、従業員が全員専門職であること、24時間対応ができること、多言語対応が可能であることです。特に、多言語での対応には力を入れており、現在は英語、フランス語、ドイツ語での対応が可能です。外国語による相談は国際結婚されているかたや、日本にお住まいの外国人のかたからお受けしており、全体の1割程度を占めています。病院では診

療時間に限りがあり、外国語での丁寧な対応が難しい場合が考えられます。細かなニュアンス等を伝える当社の強みを活かすため、多言語での対応には今後もさらに注力していく予定です。

## 海外での出産・育児の経験が創業のきっかけに

創業以前は、助産師として病院で勤務していました。第1子を出産後、夫の転勤でオランダに引っ越すことになり、海外での育児と第2子を出産を経験することになりました。海外での育児・出産は、言葉や文化が違い、日本国内と比較して十分な支援が受けられず、助産師としての知識がある私でも不安や孤独を感じるがありました。このことから、現地で出会った同じ境遇のかたの助けになればと思い、ボランティアで育児相談やマタニティヨガの講座を実施していましたが、帰国後は対応しきれず、もどかしい思いがありました。また、他国で同じ状況に置かれているかたや、日本にお住まいの外国人のかたも、同じような不安や孤独を感じているのではないかと考え、世界中どこに住んでいても、「相談や講座の受講ができるサービスを提供したい」と思い、創業を決意しました。

助産師としての経験や知識はありましたが、創業やビジネスについては「何から始めたらいいのか分からない」状態でした。そこで、助産院を開業している助産師や、起業している知人に相談し、地域の支援機関などを紹介していただき、色々なかたの協力を得て、2019年に個人事業として開業することができました。

創業の準備期間に心がけたのは、「自分の考えを人に話すこと」です。人に話すことで、自分の考えがよりまとまる他、アドバイスをいただいたり、協力していただけるかたを見つけたりすることができました。

創業後も、知人の紹介で出会ったかたから支援していただいております。例えば、当社はスタートアップ支援拠点である「PRE-STATION Ai」に入居していますが、これは金融機関に勤めている知人に紹介していただいたことがきっかけです。「PRE-STATION Ai」は、支援体制が整っていることに加えて、多くのスタートアップのかたや同年代の起業家と知り合うことができ、気軽に相談や話ができます。

また、愛知県信用保証協会も、銀行から融資を受ける際に紹介していただき、その後も経営相談等の支援をいただいております。固いイメージを持っていましたが、とても相談しやすい雰囲気だったことが印象に残っています。

## オンラインの強みを活かして、コロナ禍の妊娠・出産・育児をサポート

創業した当初の2019年は、私が一人で妊娠・出産・育児に関する質問に答えるブログを作ることから始めました。これをきっかけに100名からのオンライン相談を受けることになり、オンライン相談の需要があることが分かったため、2020年には愛知県内の助産師に

声をかけ、5名のかたに加わっていただき、オンライン相談の事業を拡大しました。

事業が本格的に開始し始めた矢先に、新型コロナウイルスが流行し始め、その影響で地域や病院で開催される予定のセミナー等が中止されてしまいました。もちろん、コロナが流行しているからといって、妊娠・出産・育児についての悩みが無くなるわけではありません。そういった状況において、オンラインが主体である当社の強みを活かして、困っているかたの力になれるのではないかと考え、2週間のボランティアイベントをオンラインで開催しました。全国の助産師に呼び掛けを行ったところ、200名ほどの助産師たちに集まっていただき、講座を開催するなど多くのかたをサポートすることができました。また、イベントに参加されたかたに、当社の事業を知っていただくきっかけにもなりました。その後も、オンラインという強みを活かしながら、現在までに約4,000組からの相談を受けています。

現在は個人からの相談が主体ですが、法人向け事業である働きやすい職場づくりのサポートにも、今後さらに力を入れていきたいと考えています。また、病院や自治体、地域の支援施設、保育園、幼稚園などとも連携していきたいです。

## 「誠実であること」と「本質を理解すること」を大切に

私は、経営において「誠実であること」と「本質を理解すること」を大切にしています。誠実さは、当社をご利用されているかたはもちろん、取引先や関係機関との信頼関係を築くうえで大切だと考えています。

また、ご相談等に対応する際は、「本質を理解すること」を意識しています。妊娠・出産・育児に関する正しい知識を伝えることはもちろん大切ですが、「ご本人がどうしたいか」という本質を聞き取り、その考えに寄り添うことをより大切にしています。例えば、複数の選択肢を提示して、より良い方法が選べるよう提案するなど、1つの考え方を押し付けないようにすることを心がけています。こうした姿勢を大切にするために、当社の従業員に向けて、多様な価値観についての研修や、アドバイザーである精神科医の先生との勉強会を定期的に開催しています。そして、外国人同士のカップル、LGBT/SOGI、養子縁組など、多様な家族の在り方に合わせた支援ができるよう、サポート体制をさらに充実させていきたいと考えています。

これからも、相談者に寄り添い、その考えを尊重する姿勢を大切に、より多くのかたの妊娠・出産・育児を支えていきます。

